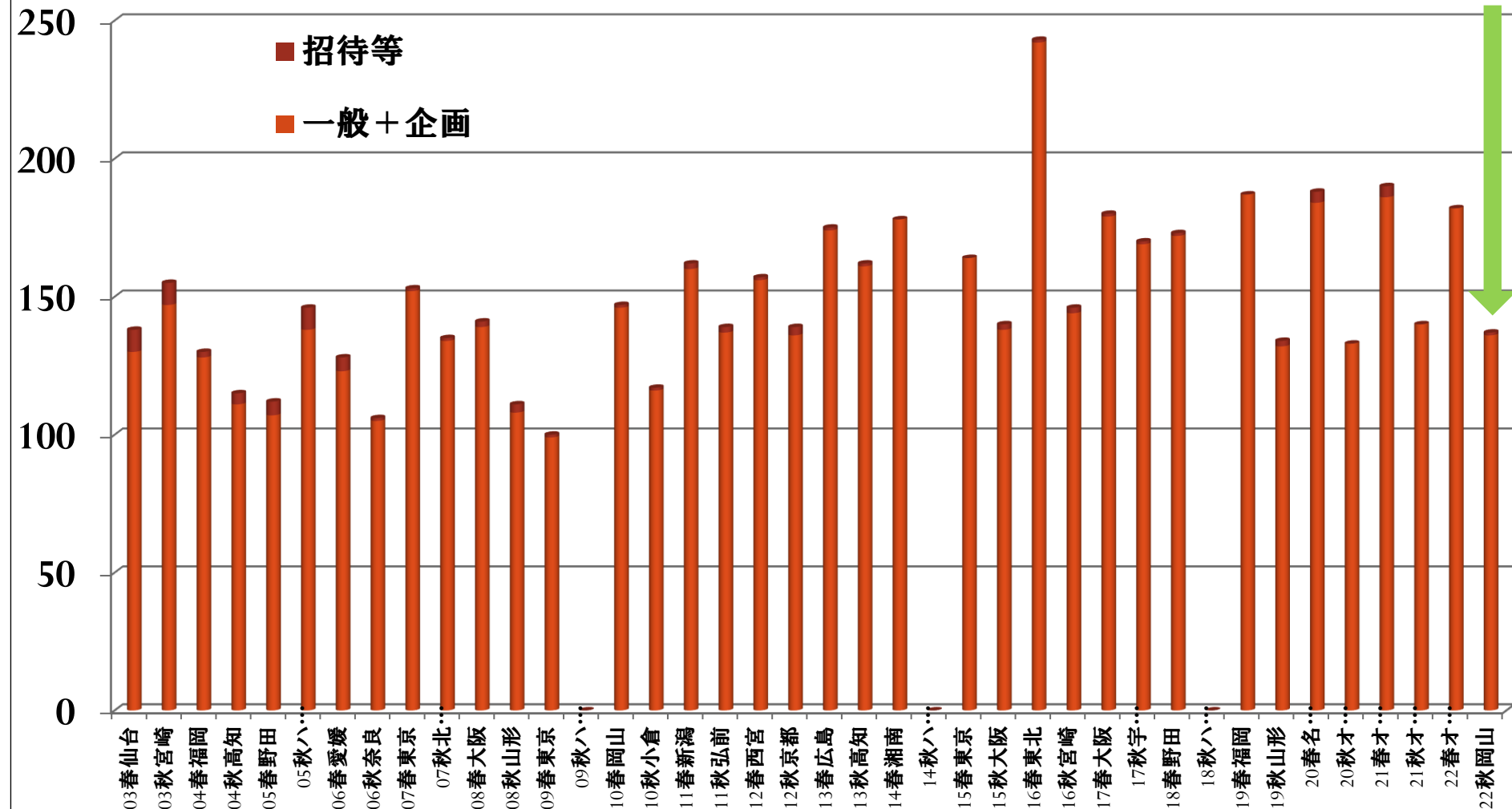


# 実験核物理 領域運営委員報告

磯部忠昭(理研仁科セ) 2021/10 – 2022/09  
梅原さおり(阪大RCNP) 2022/04 – 2023/03

# 講演数推移

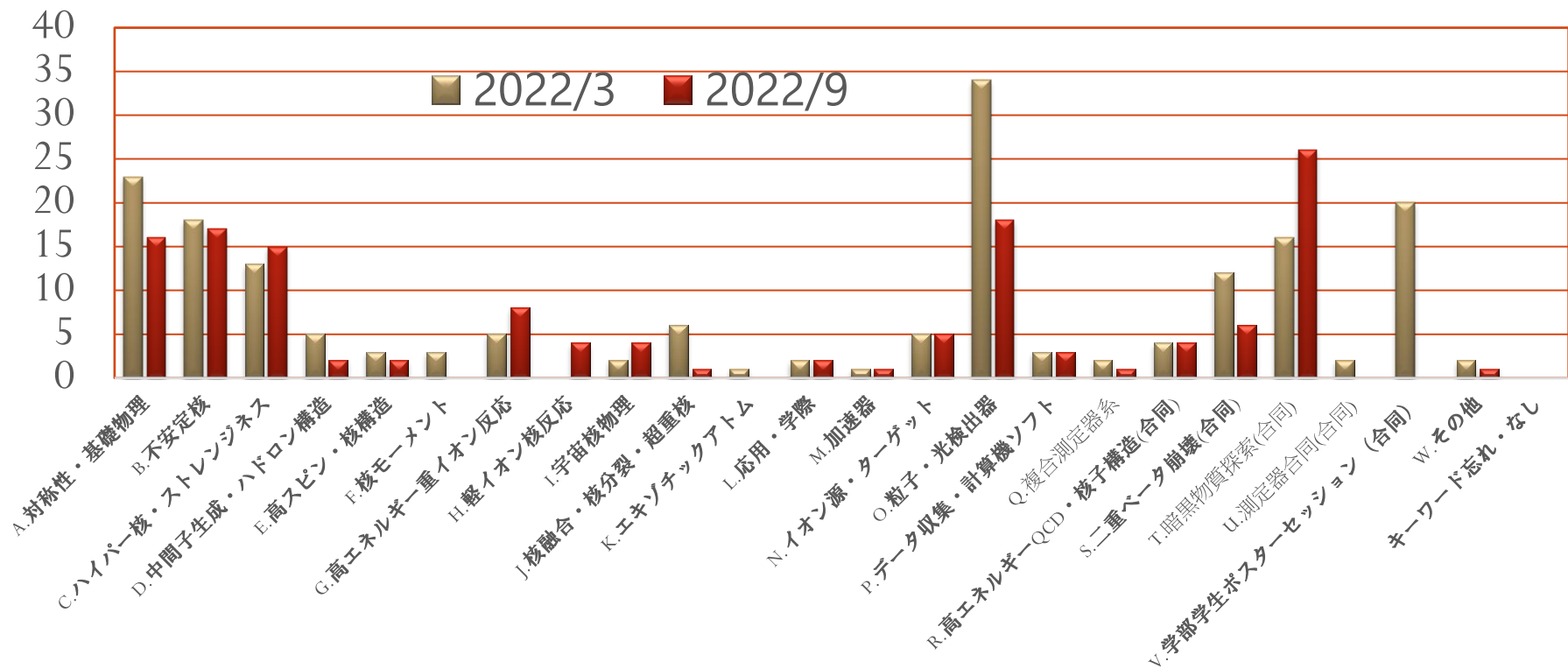
一般+企画講演 136件



※11春新潟は東日本大震災、20春名古屋はコロナのため、現地開催中止、20秋以降オンライン開催(4回目)

# 一般講演申込 第一キーワード

※秋季大会のU. 測定器(合同)は素粒子実験主催。



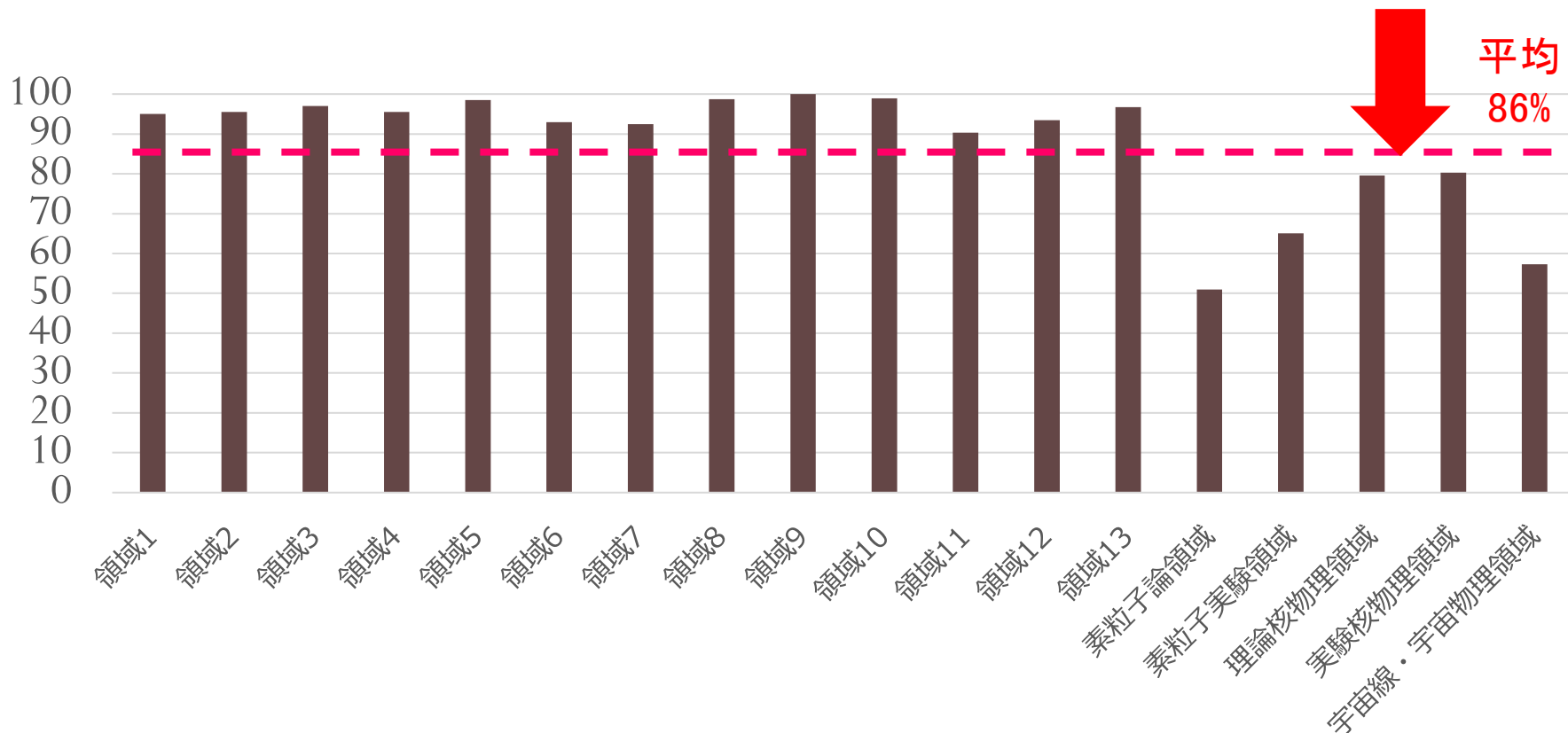
## 直近2年間の講演数推移

182 (2021/3) → 137 (2021/9)  
 → 182 (2022/3) → **136 (2022/9)** 昨年度と同程度

# 概要集提出率

未提出30名

今回	:	実験核 80%	(理論核 80%)
前回	:	実験核 83%	(理論核 81%)
前々回	:	実験核 73%	(理論核 79%)
前々々回	:	実験核 74%	(理論核 80%)



物性合計 : 95% ↔ 素核宇合計 : 64%

概要集提出率の向上にご協力をお願いします。

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

## □ 核物理プログラム委員会にて審議（領域委員会へ）

- 実験：志垣・若狭・成木 + 磯部・梅原
- 理論：板垣・野中・日高 + 山上・兵藤

## ● 招待講演

- 関口仁子(東工大理)「原子核物理学における三体核力の実験的研究」

## ● 企画講演

- 田中和夫(Extreme Light Infrastructure: Nuclear Physics (ELI-NP))「ELI-NP (ルーマニア)の10 PWレーザーが開く極限物理の世界」領域2、実験核、ビーム物理

## ● 受賞講演

- 測定器開発優秀修士論文賞(素粒子実験、実験核、宇宙線・宇宙物理)
  - 宇野彰二(高工研)「趣旨及び選考経過説明」
  - 武田朋志(東理大/理研)「超小型X線衛星 NinjaSat に搭載するガスX線検出器の開発と性能評価」
  - 坂栗佳奈(東大理)「CMB偏光観測に用いる反射防止膜の開発」

## ● チュートリアル講演

- 無し

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 実験核が関わるシンポジウム 2件 (主領域0件)
  - (一般)次世代のフロンティアコライダー実験と先端加速技術
    - 9月10日 13:30-17:00  
素粒子実験領域, 素粒子論領域, 理論核物理領域, 実験核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域, ビーム物理領域
  - (一般) 地下から解き明かす宇宙の歴史と物質の進化
    - 9月10日13:30-17:20  
宇宙線・宇宙物理領域, 素粒子論領域, 素粒子実験領域, 理論核物理領域, 実験核物理領域

# インフォーマルミーティング

重複を避けるために事前の情報交換が必要です。世話人の方は、申請後に**運営委員へ受付確認メールを転送**して下さい。

実験核・理論核 関係 (大会ページに掲載のもののみ)

日	時間	会合名
9月6日	19:00～20:30	ハドロンホールユーザー会(HUA)
	19:00～21:00	高温・高密度QCD 物質オープンフォーラム
9月7日	12:00～13:30	FPUA(Fundamental Physics Using Atoms)連絡会議
	19:00～20:30	核理論委員会
	19:00～22:30	停止・低速不安定核ビーム同好会
9月8日	12:15～13:30	宇宙核物理連絡協議会
9月10日	12:30～13:30	原子核研究編集委員会

# 領域運営委員からのお願い・反省点など

- **講演キーワードは必ず指定**してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。(今回、未指定は0件でした。引き続きお願いします)
- **連続講演**を希望する場合は、必ずその旨を講演申し込み時に入力するか、連続講演申請書を提出してください。
- **講演内容の修正は変更届が必要です**。特に**題目の変更には領域運営委員の了承が必要**です。届け出なしで変更することは控えてください。
- **講演申込領域**が春・秋で異なるセッションがあります。募集要項を確認してください。
- 合同セッションを希望する際は**合同“先”の領域名**を指定して下さい。
  - 検出器(合同):秋は素粒子実験・春は原子核実験
- 実験-理論の間で同じ分野の講演時間帯がなるべく重ならないよう配慮しましたが、不都合な点がありましたらお詫び申し上げます。
- 運営委員から座長候補の方に**内諾の連絡**をします。その後学会事務局から**座長の正式依頼**が来たら、**速やかに可否を回答**してください。また、**否の場合**は別の座長候補者を推薦いただけると助かります。



# 領域運営委員からのお願い・反省点など

- コロナ後(?)初の対面になり、ハイブリッド形式での開催になりました。進行が会場のネットワーク状況に依存しない様、zoomによるプレゼンの配信系は独立に組み込まれました。感染対策を考慮した上での開催にご協力いただきありがとうございました。
- **年次大会の大会プログラムのページが最新です**。大会個人サイトからたどれる、プログラムのページ(概要pdfやZoomのリンクあり)は**情報が古いことがあります**ので、特に座長の方はご確認をお願いします。
- 次回より、シンポジウムを企画・提案する意思がある場合は、物理学会の指定する提案の締め切りの1週間程度前までを目安に、運営委員に対して意思表示をしてください。
- **その他、お気付きの点**がありましたら、この場で(もしくはメールで)、運営委員(磯部・梅原)までお知らせください。

# 今後の学会予定

2022年		
秋季大会 岡山理科大学(岡山キャンパス)	2022/9/6~9	[素核宇]
秋季大会 東京工業大学(大岡山キャンパス)	2022/9/12~15	[物性]
2023年		
第78回年次大会 オンライン	2023/3/22-3/25	
秋季大会 東北大学	2023/9/16-9/19	

報告は以上です。

# 実験核物理領域運営委員履歴・提案

	4月～翌3月	10月～翌9月
2022年	梅原さおり(阪大RCNP)	松田洋平(甲南大)
2021年	住浜水季(岐阜大教)	磯部忠昭(理研仁科セ)
2020年	藤岡宏之(東工大理)	銭廣十三(京大理)
2019年	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大院理)
2018年	新山雅之(京産大)	今井伸明(東大CNS)
2017年	谷田聖(原研)	前田幸重(宮崎大工)
2016年	高橋仁(高工機構)	伊藤正俊(東北大CYRIG)
2015年	中野	
2014年	三輪	
2013年	宮地	
2012年	山口	
2011年	関口	
2010年	川畑	
2009年	若狭	
2008年	井手口栄治(東大CNS)	小沢恭一郎(東大理)
2007年	民井淳(阪大RCNP)	栗田和好(立教大理)
2006年	寺西高(九大理)	應田治彦(理研仁科セ)

<http://www.ne.div.jps.or.jp/index.html>

- 任期1年
- 分野・地域に偏りが生じないように
- 本会の承認を経て委員を物理学会に報告

※次期運営委員(松田洋平氏)は前回の原子核談話会総会で承認

	4月～翌3月	10月～翌9月
2023	<b>推薦: 北口雅暁(名古屋大)</b>	
2022	梅原さおり(阪大RCNP)	松田洋平(甲南大)
2021	住浜水季(岐阜大教)	磯部忠昭(理研仁科セ)
2020	藤岡宏之(東工大理)	銭廣十三(京大理)
2019	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大院理)

今回もZoomの投票機能で承認を取らせていただきます